

質問の件名及び質問の要旨（質問時間）	答弁を求める者
<p data-bbox="172 309 1117 353">1 行政のカタカナ語の多用について （30分）</p> <p data-bbox="164 414 1121 548">今、私たちの周りでは多くのカタカナ語が使われています。商品の名称、テレビ番組や映画の題名、雑誌や本の題名など、カタカナ語が氾濫しています。</p> <p data-bbox="164 564 1121 698">「デジタル・トランスフォーメーション」、「パンデミック」、「クラスター」など、自治体DXやコロナ禍で一層ひどくなったようです。</p> <p data-bbox="164 714 1121 907">最近では、私は知らないカタカナ語と出会うたびにその都度、意味を調べて記憶にとどめようとしています。学び続けることは大切だと思いますが、カタカナ語の連発には、いささか閉口しております。</p> <p data-bbox="164 922 1121 1265">令和5年6月26日の読売新聞編集手帳には、「岸田首相が短いあいさつで、カタカナ語を数十回連発した。先日、首相官邸で開かれた知的財産に関する会議での一幕だ。「ガバナンスガイドライン」「知財エコシステム」「イノベーションのハブ」……。会議で、AI（人工知能）などデジタル技術の影響を話し合った専門家には通じたのだろう。気になったのは、首相の意識に、一般国民の存在があったのかどうかだ」と、掲載されていました。</p> <p data-bbox="164 1281 1121 1366">誰一人取り残さない制度を掲げる国の政策に不安はないでしょうか。</p> <p data-bbox="164 1382 1121 1516">このようなことを踏まえ、本市からの情報伝達手段としての各種の案内にはわかりやすい日本語で記載するなど、万人に配慮した対応を望み以下、質問をいたします。</p> <p data-bbox="183 1585 1121 1982">(1) カタカナ語の使用基準について。 (2) カタカナ語を使用する場合の配慮は。 (3) 学校教育でのカタカナ語の使用基準と使用する場合の配慮について。 (4) 今後の対応について。</p>	市長 教育委員会教育長